

国立研究開発法人土木研究所 任期付研究員 公募

(技術推進本部 実装技術チーム)

職 名：技術推進本部 実装技術チーム 主任研究員（2年間）

勤務場所：国立研究開発法人土木研究所 つくば中央研究所（茨城県つくば市）

募集人員：1名

着任予定時期：令和7年4月1日

応募締切：令和7年1月31日（金曜日）17時必着

募集の背景：

（第5期中長期計画）

土木研究所では、自然災害の激甚化・頻発化、膨大なインフラの老朽化、急速な生産年齢人口の減少に伴う現場の担い手不足などの将来を見据えつつ社会的要請の高い課題に重点的・集中的に対応するため、「自然災害からいのちと暮らしを守る国土づくりへの貢献」「スマートで持続可能な社会資本の管理への貢献」「活力ある魅力的な地域・生活への貢献」を研究開発テーマとする『第5期中長期計画』に基づいて研究開発を推進している。

（国立研究開発法人に求められる、新たな役割への対応）

政府において、「国立研究開発法人は、産学官連携の中核を担い、科学技術・イノベーション政策を根幹から支え、国家的重要課題に戦略的に対応するための中核的な機関である」と謳われ、研究マネジメント人材等の育成を始めとする機能強化の方向性が打ち出され、これにより、研究力の向上とイノベーション創出、研究成果の社会実装の推進等の成果が強く期待されている。こうした政府方針を受けて、土木研究所として「イノベーションのコンダクターとして研究開発プログラムを統括できるプログラムマネージャー」の育成にも取り組むこととしている。

（SBI Rフェーズ3基金事業（中小企業イノベーション創出推進事業））

政府は、スタートアップの大規模技術実証を支援する「SBI Rフェーズ3基金事業^{*1}」を令和4年度に新設し、土木研究所は、国土交通省が提示した研究開発課題『災害に屈しない国土づくり、広域的・戦略的なインフラマネジメント』分野について、基金運営支援法人として、41補助事業者（スタートアップ企業）と34プロジェクト^{*2}の技術開発支援を行っている。

今後、「建設施工・災害情報 収集における高度化（省力化・自動化・脱炭素化）の技術開発・実証」「デジタルツインを活用した公共構造物（道路・河川）の維持管理手法の技術開発・実証」「都市デジタルツインの技術開発・実証」「次世代機器等を活用した河川管理の監視・観測の高度化に資する技術開発」「次世代機器等を活用した道路管理の監視・観測の高度化に資する技術開発」の5テーマの34プロジェクトについて、補助事業者の研究開発を本格的に支援する予

定であり、『災害に屈しない国土づくり、広域的・戦略的なインフラマネジメント』分野において、研究活動のマネジメントを担うことができる研究者が必要となっている。

※1：スタートアップの持つ優れた技術を速やかに社会実装に繋げ、我が国が直面する様々な社会課題を解決に導くことを目的とする

※2：https://c80c7727-26a6-4d00-affe-610e0335bcb0.usrfiles.com/ugd/a59d5e_a976f8623c8e40ff92614702ba77d01f.pdf 82～117 頁参照

職務内容：・S B I R フェーズ3 基金事業の補助対象プロジェクトに関し、社会実装に向けて、技術開発の進捗管理、技術的指導、成果の普及など、研究活動のマネジメント（7～8プロジェクトを担当してもらう予定）
・担当するスタートアップ企業が行っている研究・技術開発に関し、国内外の関係機関の取組動向について調査及び取りまとめ

応募条件：スタートアップの研究・技術開発及びその社会実装の意義を理解し、かつ、取組み意欲の高い方のうち、下記1) 2) 及び3) の要件を満たすことを条件とする

- 1) 以下のいずれかの資格を有するもの
 - イ 理工系学部の博士の学位を有すること。なお、採用日までに取得する見込みのある者を含む
 - ロ 理工系分野の修士の学位を有すること
 - ハ 理工系分野の学士の学位を有すること
- 2) 以下のいずれかの実務経験を有するもの
 - イ 大学卒業後、土木工事の設計、積算、施工又は監督での実務経験12年以上
 - ロ 大学卒業後、土木関係をテーマとし、研究機関で研究（特に現場／現地に関係する事案）に従事した経験が12年以上
 - ハ イとロの経験をあわせて12年以上なお、大学院修士及び博士課程については実務経験の年数に含める。
- 3) 業務遂行に必要な日本語能力を有する者

待遇：※令和6年12月時点の内容。

- ①勤務日・勤務時間：月～金曜日 8:30～17:15（フレックス制度あり）。
- ②給与等 国立研究開発法人土木研究所職員給与規程による
月額：408,900円～（俸給、役職手当、地域手当を含む）
※学歴や職歴により加算有り
その他手当：扶養手当、通勤手当等を支給
賞与：年2回（6月、12月）
昇給：年1回
- ③空きがある場合には、公務員宿舎へ入居可能。
- ④年次休暇：採用年は15日（令和7年4月1日採用の場合）、翌年からは20日。
20日までは翌年に繰り越し可能。
- ⑤特別休暇：夏季休暇3日間の他、結婚、出産、忌引等の場合
- ⑥子育て支援制度：土木研究所は「子育てサポート企業」として、厚生労働大臣の認定（くるみん認定）を受けており、仕事と家庭（育児）の両立に向けた制度が充実しています。

女性活躍推進：土木研究所は女性活躍推進行動計画に基づき、女性研究職員の積極的な採用を進めています。

選考方法：書類審査(一次)、面接(二次)に基づき、応募条件を満たすもののうちから、応募条件に掲げた知識・研究経験、研究目的の理解度、研究意欲に最も優れた者を1名選考する。なお、面接は2月初旬頃に土木研究所(茨城県つくば市南原1番地6)にて行う。

提出書類：様式自由、書類は全てA4サイズ、

- (1) 履歴書
 - (2) 業績書(業績リストと代表業歴の概要)
 - (3) 卒業証明書(最終学歴)
 - (4) 成績証明書(最終学歴)
 - (5) 業務に関する本人の抱負(1,000字以内)。
- (1)～(5)のほか、研究論文リストと代表論文(1編以上)があれば望ましい。
なお、応募書類は返却しません。

書類提出先、問い合わせ先：

〒305-8516 茨城県つくば市南原1-6

国立研究開発法人土木研究所 企画部 研究企画課 任期付研究員採用担当

封筒に「技術推進本部 実装技術チーム 任期付研究員応募書類在中」と明記の上、書留で郵送のこと

TEL:029-879-6751 E-mail:saiyou-kikaku@pwri.go.jp

以上